



「南やまとのせつ明書」

皆野小3年

南 耶真斗さん



ぼくは、みななの小学校の三年生です。家に魚をかっています。このほかにも、自分のことをもっと知りたいたいと思いました。

そこで、自分のことについて、しらべてみました。はじめに、ぼくがうれしくなる時についてです。一ばんうれしくなる時は、

しんかんせんのもけいを買ってもらえた時です。これからも、しんかんせんのもけいを買ってもらえるように、いろいろなることをがんばります。

つぎに、ぼくが好きな食べものについてです。

ぼくは、みかんが大好きです。秋とかに食べるのも好きですが、冬に食べるみかんは、もつと好きです。なぜかというところ、こたつに入って、あたたまりながら食べるのが、すごくおいしく感じるからです。

ぼくは、しんかんせんのかっこいいもけいと、みかんが大好きです。

これからも、よろしくおねがいします。

(評) やまとさんのことをさらにくわしく知ることができました。今度どんなしんかんせんがすきか教えてね。

皆野小4年

松田 悠伽さん



小四 松田 悠伽  
光

(評) はらい、曲がり、はねなど1年間で学習したことを意識して書くことができました。

国神小6年

黒沢 万絢さん



小六 黒沢 万絢  
友

(評) 最高学年として「友」を大事にしたいという気持ちで伝わってくる、しっかりとした、「止め・はね・はらい」で書けました。

三沢小5年

太幡 宇杏さん



(評) すみずみまでよく書いています。



今月の題字

皆野小6年

根岸 遥さん



児童の見守り放送

国神小6年

柳 猛琉さん

